

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表 (地域公共交通調査等事業)

令和2年2月28日

近畿運輸局

評価対象事業名:地域公共交通調査事業(再編計画推進事業)

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局等における 二次評価結果	備考
		②事業 実施の 適切性	③計画策定等に向けた方針 又は事業の今後の改善点	評価結果	
湖東圏域公共交通活性化協議会	<p>紙媒体での提供 【彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町・湖国バス(株)・彦根観光バス(株)・近江鉄道(株)・西日本旅客鉄道(株)】</p> <p>① 路線バスのダイヤ改正にあわせ、圏域内の全路線バスの路線図や時刻表を網羅した路線バス総合時刻表を作成し、圏域内全世帯へ配布する。(約75,000部 ※予備含む)3月中に印刷予定。</p> <p>② 愛のリタクシーの時刻表は、各路線をエリアごとに分けたパンフレットを作成し、各エリア内の世帯へ配布する。(8エリア・計66,000部 ※予備含む)令和2年3月中に印刷予定。</p> <p>③ 平成31年4月1日の改正内容を周知するため、再編案内チラシを作成し、11月に配布した。(66,900部 ※予備含む)</p>	B	<p>・愛のリタクシーのパンフレットは、複数人予約割引や、路線バスとの乗り継ぎ割引など、再編実施後の変更点について、引き続き周知していく。</p> <p>・路線バス総合時刻表については、利用者からの要望や意見を取り入れつつ、現行の紙面構成の取捨選択を行い、現在の利用者にも、新たな利用者にも分かりやすい情報の伝え方を検討する。</p>	<p>パンフレットには各種割引情報など、利用者にとって有益な情報を継続して掲載されたい。 また、配布する時期・場所など効果的に進めていただきたい。</p>	

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局等における二次評価結果	備考
		②事業実施の適切性	③計画策定等に向けた方針又は事業の今後の改善点	評価結果	
湖東圏域公共交通活性化協議会	<p>公共交通利用促進事業 【彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町・東近江市・湖国バス(株)・彦根観光バス(株)・近江鉄道バス(株)】</p> <p>① 商業施設内で開催された「交通安全フェア」において、子どもがバスに親しめるバス乗車体験コーナーのブースと、塗り絵ブースを設けた。</p> <p>② 小学生の夏休み期間に合わせて「ECOサマー」(大人1人につき子ども2人までバス運賃無料とする企画)を行い、各小学生配布用のチラシとポスターを作成し、配布・掲示した。(チラシ約20,000部、ポスター約170枚 ※予備含む)チラシ中面は、乗車した路線や停留所などが記録でき、小学生が公共交通利用に自発的に取り組めるような内容とした。2カ月間で、約260人の利用があった。</p> <p>③ 平成31年4月1日のバス路線再編が利用者離れにつながらないよう、居住者向けECOサマー(仮)を実施し、沿線住民へのより具体的な使い方と必要な情報提供により、沿線住民の不安解消につなげる。(チラシ約90,000部、ポスター130枚 ※予備含む)</p> <p>④ 機関紙(ニューズレター Vol.24)を10月に発行し、運転免許証自主返納支援制度や、イベントに合わせた利用促進企画に関する情報提供を行った。(約67,000部※予備含む)年2回の発行を計画しており、Vol.25については3月に作成予定。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い層に向けての利用啓発を行うため、イベント等の機会をより活用していく。 ・対象者ごとにチラシ掲載内容を検討し、より効果的な周知チラシを作成する。 ・現在の利用者だけでなく、新たな利用者の掘り起こしに繋がられるような情報提供の方法を検討する。 	<p>イベント開催や情報提供などの利用促進事業を継続して実施し、公共交通が身近になるように定期的に実施されたい。</p>	